

27年度 ロッカー&レターケース

使用期間：27年4月1日(水)～28年3月31日(木)

使用団体を募集します！

募集期間：27年2月1日(日)～2月28日(土)

ロッカー(大)

- サイズ:幅 406×奥行 408×高さ 531mm
- 利用料金:4,200円/年
- 個数:30個

ロッカー(小)

- サイズ:幅 406×奥行 408×高さ 308mm
※大、小とも、A3版が折らずに入ります。
- 利用料金:2,400円/年
- 個数:30個

レターケース

- サイズ:幅 236×奥行 318×高さ 69mm
※A4版が折らずに入ります。
- 利用料金:無料
- 個数:72個

★詳細は市民交流センターホームページ、掲示板、窓口でご確認ください。

報告 成人式+ご近所ひろば

晴天に恵まれた2015年の成人式。「二十歳を祝う成人の集い」と題して、1月12日(月・祝)11:00～12:30 逗子文化プラザ なぎさホールにて記念式典が開催されました。逗子市の新成人該当者数は487人。多くの新成人の熱気で会場は大盛り上がりでした。



フェスティバルパークでは毎年恒例の「ご近所ひろば」で、もちつき大会が賑やかに行われました。



被災地にとどけ隊&バスパン共演

2月 フールセンター カレンダー



※開館時間は、9:00～21:00

総合窓口受付 ～20:00/プール入場 ～20:30

プール☎:046-872-3004

日	曜日	プール専用使用コース		交流センター
		10～12時	13～15時	会議室関連
1	日			3月分先着予約開始
2	月		2コース (～15:40)	
3	火	休館日		
4	水	2コース		4月分抽選申込受付期間
5	木		2コース	
6	金			
7	土		2コース	
8	日			
9	月		2コース	
10	火		2コース	
11	水			
12	木		2コース	
13	金			
14	土		2コース	
15	日			4月分抽選結果発表
16	月		2コース	
17	火	休館日		
18	水	2コース		
19	木		2コース	
20	金			
21	土		2コース	
22	日			
23	月		2コース	
24	火		2コース	
25	水	2コース		
26	木		2コース	
27	金			
28	土		2コース	
3/1	日			4月分先着予約開始
2	月		2コース	当選確定手続期間
3	火	休館日		
4	水	2コース		
5	木		2コース	
6	金			

- ・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
- ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です(付添1人につき2人まで)。



発行:市民交流センター Vol.56(平成27年1月20日)



輝きと元気を持続するために

2002年に公布・施行された、新しい教育基本法の第三条には「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と記載されています。まさに逗子市がここまで取り組んできた姿が文章になっていると思いました。

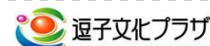
市民交流センター設置当時より、生涯学習活動と市民の自主的な活動の支援を同じ部署で実施していることは、他市に例を見ない先駆的な取り組みであると共に、特徴であるからです。逗子市の市民による自主的な活動は、質の高い学習活動や市民意識を基に存在しており、既に融合している状況ではないでしょうか。

市民交流センターは、2015年4月から新しい仕組みで再スタートを切ることになりますが、今まで、交流センターを取り巻く多くの関係者の皆さまにより醸成された仕組みを礎に、生き生きと活動する市民のみなさまを応援してまいります。

「逗子がすき」これは多くの逗子市民が感じているのではないのでしょうか。環境がすき、仲間がすき、交通の利便性がすき、まちの大きさがすきなど色々な要素が含まれているのでしょうか。このような要素を大切にし、逗子らしさを活かした「まちづくり」に貢献していきたいと考えています。笑顔が笑顔を、輝きが輝きを創り出し、逗子市の元気が持続できますよう、微力ながら精一杯お手伝いさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。



市民交流センター新館長(4月より) 手塚 明美



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11

TEL 046-872-3001

FAX 046-872-3003

kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

つながる つながる



雪の動物園



冬に旭山動物園へ行ったことがあります。

2月に旭川市で講演の依頼があり、ついでに家族を連れての雪見旅行。講演料はすべて旅費で消えました。

旭山動物園のことは本やドラマで見聞きしていましたが、実際に行ってみるとテレビで見る以上に素朴でした。過剰な演出がなく、雪の中のペンギン行進を飼育員さんが親しみをこめながら案内していた姿が印象的でした。ちなみに、'皇帝'ペンギンはいましたが、'否定'ペンギンは見かけませんでした。

動物たちものびのびして、観察する人間の方が逆に動物たちから見られているような気分になりました。動物たちが、園で管理されながらも自然体で過ごしている様子は素敵でした。

代わって15年ほど前、アラスカの原野でソロキャンプしてオーロラを見たことがあります。テレビと違ってB.G.Mはなく、無音でいつ終わるともしれないオーロラは私には不気味でした。管理されていない手つかずの自然(Wilderness)は手強い。

自然を愛でる一方で、人間にコントロールできない自然を畏れる気持ちも持たたいもの。3・11から今年で4年。ボランティア大募集中です!

市民協働コーディネーター 東 浩司

ボランティアセンター 便り

平成26年度 逗子市家族介護者教室

※この教室は逗子市からの委託事業・ZEN対象事業です

第4回「介護者メンタルケア～介護によるストレスと向き合い、がんばりすぎないために～」

日頃の介護における心身のストレスに対する考え方、セルフケア対策について、自分の介護経験を振り返りながら考えましょう。

- 日時:平成27年2月27日(金) 13:30～16:00
- 講師:藤岡 孝志 氏(日本社会事業大学 社会福祉学部 教授)
- 場所:逗子市役所 5階 第7会議室
- 定員:先着30名(要予約・市内で家族を在宅介護している又は関心のある人)
- 参加費:無料
- 申込受付:平成27年2月2日(月)～2月25日(水)
※託児(先着3人)・手話通訳・要約筆記希望者は開催日の1週間前までにお申し込みください。終了後には交流会があります。
- 問合せ先:逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係
電話:046-873-8011 FAX:046-872-2519
※FAXで申し込む場合は、教室名、住所、氏名、電話番号、Fax番号を記載してください。



開設日・時間:月曜日～金曜日 9～12時、13～17時
(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先: 電話 046-873-8037

FAX 046-872-2519

Eメール vc@zushi-shakyo.com



4月から市民交流センターはこう変わります！

サロンの情報



ご近所ふれあいの場。・サロンの紹介

第8回 サロン 番谷戸

福祉会館近隣の番谷戸の住民が、お茶を飲みながら交流を深めることを目的として、平成23年8月に始めました。

早いもので3年半が経過し、今では皆さんすっかり顔なじみになりました。歌や大正琴の演奏会、押し花、漬物作り、時にはお抹茶でお茶会等……。趣向を凝らした企画を楽しみにされている方が大勢います。始まりには軽い運動、終わりには開催月生まれの方のお誕生会で、全員が盛り上がり自然に笑顔がこぼれます。皆さんと交流を深めることによって、地域力が高まったように思います。ぜひ一度、お出かけください。お待ちしております！



【対象】どなたでも 大人数で和気あいあい
 【日時】毎月第2金曜日 10:00~12:00
 【参加費】100円
 【場所】福祉会館(桜山5-32-1)
 【連絡先】逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係 046-873-8011

活用しています！ 市民活動支援補助金
 補助金交付が決定した9事業の市民団体をひとつずつご紹介します！

ソーシャルフラワーアカデミー 子どもフラワーサークル

30年前から地域の子どもたちに生け花を通じて日本の伝統文化を教えたり、国際交流の場を設けたりして来ました。直近の10年は活動を休止していましたが、子どもの笑顔と成長を楽しみに、受講生の保護者の協力も得て、市民協働課の支援を受けて再立ち上げし、頑張っています。

単発のイベントとしては毎年、子どもフェスティバルに参加し、ユニークな花の講座を開催しています。今年は20周年記念の写真展をします。

教育関係(学校・保育園・学童保育他)、福祉関係の方をはじめ、多くの方々にぜひ見に来ていただきたいです。



◆20年の歩み 写真展
 【日時】H27年3月27日(金)10:30~29日(日)17:00
 【場所】逗子文化プラザ1階ギャラリー
 ★28日(土)13:00~15:00 体験講座開催
 『アートフラワーで作る『祝い寿司』』
 【参加費】無料
 【定員】小学生先着30名(3才以下は保護者同伴)

指定管理者

管理・運営を株式会社パブリックサービスに

民間の能力を活用し、サービスの向上と経費の節減を目指して、公共施設の運営・管理を指定管理者の指定を受けた民間企業が行う「指定管理者制度」を導入。株式会社パブリックサービスを指定管理者として選定しました。

公共施設の管理委託業務事業で培ったノウハウを活かし、幅広い年代のスタッフを新たに加え、市民交流センターの管理・運営にあたります。

重要

利用料金支払い期限

10日前

支払い期限が10日前に変更になります

利用料金の支払い期限が現行の「利用日の5日前」から「利用日の10日前」に変更になりますので、ご注意ください！また、利用日の10日前までのキャンセルに限り、返金します(Zenで支払った場合は、当該Zenにて還付します)。

社会教育関係団体

減免制度がなくなります

社会教育関係団体に対しては、「社会教育の振興」という政策のため、市長が特に必要と認めて減免を行ってききましたが、受益者負担の適正化のため、政策誘導的な減免は廃止となります。

社会教育関係団体登録制度は、市民交流センター会議室使用料を減免するにあたり、社会教育関係団体かどうかを判断するために設けた制度です。市民交流センター会議室使用料について見直しが行われたことから、登録制度は廃止しますが、社会教育関係団体に対する支援については、登録制度の有無に関わらず、今後とも取り組んでいきます。

コンシェルジュ

市民交流センターの案内役です

コンシェルジュは、市民交流センターの利用方法の案内や会議室の予約、入金だけでなく、市民活動情報の提供や相談に応じます。



専門知識を持ったスタッフもいけれど、市民だからこそ分かる、共有できることもあるはず。施設の案内や講座のサポートに、市民から公募した「市民サポートスタッフ」を配置し、市民の意見を積極的に取り入れます。

市民サポート スタッフ募集！



来年度の「市民サポートスタッフ」を募集します。仕事内容は希望や能力により相談に応じます。詳細は4月以降に「広報ずし」やホームページなどでお知らせします。

Zen

現金との併用が可能になります！

社会参加・市民活動ポイントZen(以下、「Zen」という)1枚当たり100円に換算し、施設の利用料金の一部へ充当することが可能となります。これまでは、会議室利用料金のお支払いにはまとまった枚数が必要でしたが、現金との併用が可能となり、1枚からお気軽にご利用いただけます。

キャンセルなどで使用料の還付を行う場合は、使用された当該Zenをもって還付します。

3.11応援・防災ひろば

忘れない つなげていく 3.11 逗子

3.11キャンペーンの市民ボランティア募集!!

被災地支援活動のPR、活動資金の寄付募集、被災地の雇用創出・拡大を目的とした被災者による手作り雑貨などの展示・販売を行います。

- ◆日時: 2月11日(水・祝) 11:00~16:00
- ◆出展団体: 3.11 つなぐっぺし、「ちーむ麻の葉」サポートグループ鎌倉、Share Heart KAMAKURA、逗子災害ボラバスターズ
- ◆場所: 市民交流センター 1階展示コーナー



復興へ
お立ち寄りください！

2011年3月11日に発生した東日本大震災を忘れず、つなげていくためのキャンペーンの一環として、キャンドルナイトを行います。その事前準備や当日の運営を行うボランティアを募集します。

- ◆作業内容: キャンドルナイト運営補助
- ◆日時・場所: ①2月17日(火)14:00~16:00(事前準備) 市民交流センター 市民活動スペース
②3月11日(水)14:00~21:00ごろ(一部の参加のみも可) 市民交流センター フェスティバルパーク
※②の説明会を2月17日(火)16:15~17:15 市民活動スペースにて開催
- ◆募集人数: 各20名程度(先着順)
- ◆参加資格: 中学生以上または保護者同伴での参加
- ◆申し込み・問合せ: 2月12日(木)までにEメールまたは電話で 市民協働課へ直接お申し込みください。
電話: 046-873-1111(内線: 7838)
E-mail: siminkyoudou@city.zushi.kanagawa.jp

Zen対象



食べられませんが、持ち帰り可